

4 都市防災（地震災害）

（1）避難体制

茅ヶ崎市地域防災計画において以下のような避難体制が定められており、浜見平地区のまちづくりに伴い、地域住民の規模に見合った避難所収容人員の確保や安全性に配慮した避難経路・避難場所（公園等）を整備するなど、防災拠点としての体制を強化していく必要があります。

ア 避難所の開設

震災により避難した被災者のうち、住居等を失い引き続き宿泊や給食等の救援が必要な被災者については、避難所を開設し、収容し保護するとしています。

避難所の開設場所については、次のように規定しています。

避難所は市内公立小学校 18 校・中学校 13 校とし、災害の状況、規模等に応じて開設します。事前に定められた避難所に収容することが困難な場合は、次の施設等により対応します。

- ア 他の公共施設
- イ 防災協定を締結し、避難所として使用可能な施設
- ウ テント等による野外仮設物

イ 広域避難場所

茅ヶ崎市地域防災計画では、市南西部において2箇所の広域避難場所*が指定されており、その概要は以下のとおりです。

表 市南西部における広域避難場所

名称	総面積 (㎡)	収容可能人口 (人)
県立茅ヶ崎西浜高等学校	31,509.56	12,600
茅ヶ崎公園	55,623.00	17,100

ウ 指定避難所

茅ヶ崎市地域防災計画では、市南西部において以下のとおり指定避難所*及び福祉避難所*が指定されています。

表 市南西部における避難所

区分	施設名	所在地
1次	西浜小学校	南湖六丁目-5-8
	柳島小学校	柳島 1594
	西浜中学校	南湖六丁目-15-3
	中島中学校	中島 1469-2
2次	県立茅ヶ崎西浜高等学校	南湖七丁目-12869-11

1次避難所：市職員の配備体制が敷かれており、災害時に優先的に開設します。

2次避難所：市所管施設でないため市職員の配備体制は無く、避難所不足時に補完的に開設します。

表 市南西部における福祉避難所

施設名	所在地	受入対象
特別養護老人ホーム 湘南ベルサイド	中島 736-1	要介護認定者

*広域避難場所：地震等により火災が延焼拡大して地域全体が危険になったときに避難する場所。

*指定避難所：地震等により住居等を失い宿泊や給食等の救援が必要な被災者を保護する場所として、自治体が指定する学校等の施設。

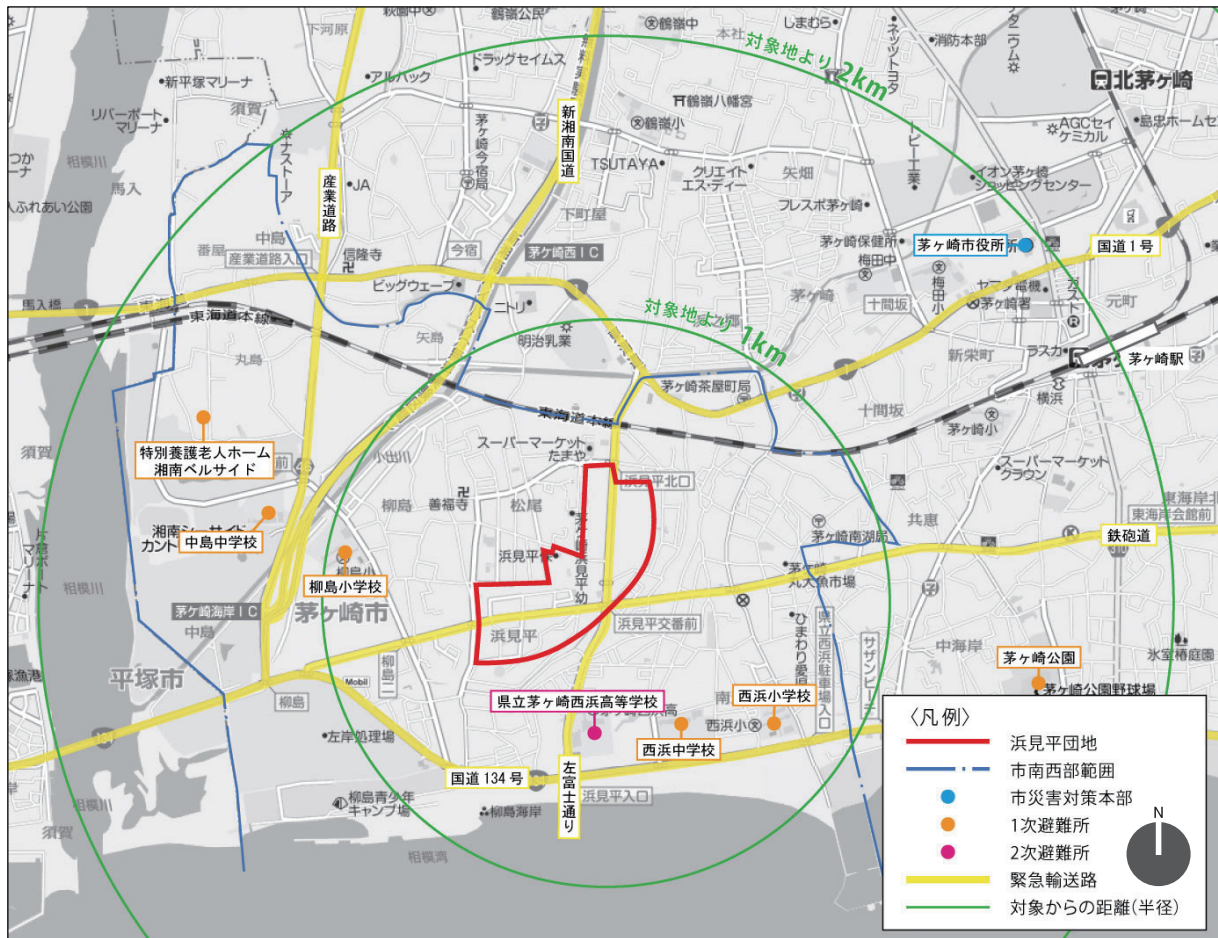
*福祉避難所：指定避難所のうち、ケアが必要な高齢者や障害児（者）等を保護するための場所として指定する福祉施設等。

(2) 緊急輸送路

市南西部の緊急輸送路としては、県指定の1次路線として、国道1号、新湘南国道、国道134号が指定されており、県庁、広域拠点、市町村対策本部、物資受入港（湘南港）などの連絡を担っています。

また、地区の東西軸である鉄砲道と南北軸である左富士通りが市指定の2次路線に指定されており、市内各防災倉庫及び避難所と市災害対策本部（市役所）を結ぶ路線とされています。

これら緊急輸送路に指定される地区内道路については、防災機能を持った公園などへの避難路としても機能するため、周辺住民の安全な避難ルートとして利用できるよう、ゆとりある歩行者空間を確保するほか、電線類地中化により電柱の倒壊を回避するなど、防災性の向上に努めていく必要があります。



■市南西部の避難場所及び緊急輸送路位置図

(3) 避難者の収容状況

ア 茅ヶ崎市における想定避難者数

神奈川県では、南関東地震の想定避難者数の推計を行っています。

茅ヶ崎市においては 143,670 人の避難者が予想されており、市総人口 234,400 人（平成 21 年 2 月 1 日現在）に対する構成比は、約 61.3%（143,670 人／234,400 人）となっています。

表 茅ヶ崎市の想定避難者数（南関東地震発生時）

想定地震名	想定地震の規模・発生間隔（確率）	建物被害		避難者数				
		全壊棟数（棟）	半壊棟数（棟）	平成21年 避難所 避難者数 1日後（人）	平成21年 疎開者想定 （人）	平成11年 避難所 避難者 （人）	平成11年 疎開者想定 （人）	平成21年 1ヶ月後 （人）
南関東地震 （海溝型）	相模トラフ沿いを震源域とし、想定規模はマグニチュード7.9クラスの地震。平均発生間隔：200～400年 30年以内の発生確率：ほぼ0～1% 今後100年から200年先には、発生の可能性が指摘されている。	6,980	11,020	143,670	20,680	71,000	53,000	115,790

出典：神奈川県「シナリオ型被害想定調査報告書」

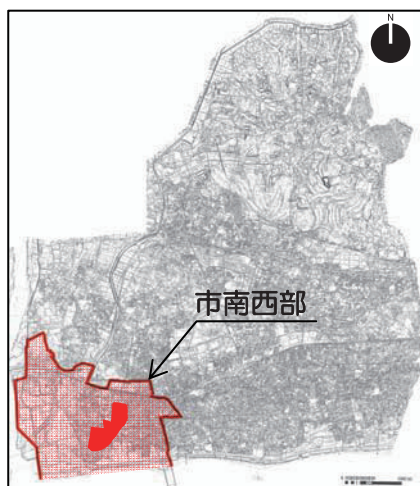
イ 市南西部の想定避難者数

市南西部においては、既設の指定避難所に加え、新規整備が計画されている（仮称）柳島スポーツ公園との機能分担のもと、避難者に対応していくこととなります。

市南西部の居住人口は 28,049 人（浜見平地区の将来人口は 7,000 人^注と想定）のため、市南西部の避難者は 17,194 人と想定されます。

○市南西部の人口（平成 22 年 2 月 1 日現在）

（浜見平地区は、現在の人口が流動的なので将来人口を採用して算出しています。）



■市南西部位置図

表 市南西部の人口

町丁・字名	人口（人）
南湖一丁目	857
南湖二丁目	1,496
南湖三丁目	1,612
南湖四丁目	2,142
南湖五丁目	1,830
南湖六丁目	1,248
南湖七丁目	497
中島	4,073
松尾	1,209
柳島一丁目	1,883
柳島二丁目	1,905
柳島	254
柳島海岸	2,043
浜見平	7,000（注）
計	28,049

（注）：将来想定人口

●市南西部の想定避難者数

$$\begin{array}{l}
 \text{（居住人口）} \quad \text{（茅ヶ崎市の避難者構成比）} \\
 28,049 \text{ 人} \quad \times \quad 61.3\% \quad = \quad 17,194 \text{ 人}
 \end{array}$$

ウ 現状における収容可能人員

市南西部では、茅ヶ崎市地域防災計画において5箇所の指定避難所が指定されており、同施設への収容可能人員は7,082人となっています。

想定避難者数17,194人に対し、10,112人の不足を生じる状況にあり、浜見平地区及び（仮称）柳島スポーツ公園との機能分担により、不足する避難者収容への対応を図っていく必要があります。

表 市南西部の避難所収容可能人数

学校名	体育館面積	特別教室面積	普通教室面積	合計面積	収容可能人数
中島中学校	805㎡	1,265㎡	946㎡	3,016㎡	1,508人
柳島小学校	925㎡	1,039㎡	2,100㎡	4,064㎡	2,032人
西浜中学校	803㎡	1,457㎡	509㎡	2,769㎡	1,384人
西浜小学校	926㎡	1,156㎡	1,217㎡	3,299㎡	1,649人
県立茅ヶ崎西浜高等学校	—	—	—	—	509人
計	—	—	—	—	7,082人

● 想定避難者の収容状況

(想定避難者数) (現状の収容可能人数)
17,194 — 7,082人



不足人員10,112人分の
収容施設が必要